まちの話題をお届けします

市公式SNSでは、このコーナーに掲載できなかったさまざまな話題を動画や写真と一緒に紹介しています。ぜひご覧ください。

叙勲 瑞宝双光章を受章

後藤昇(のぼる)さん(牛渕・元堀之内小学校校長)が、瑞宝双光章を受章されました。およそ38年間、小・中学校の教育に携わり、7市町という幅広い地域で学校教育に尽力するなど、多大な成果をあげたことが認められました。



10/5 元気サロンおせっかいの会から寄附贈呈

遊休農地や家庭菜園で育てた野菜を販売する野菜福祉募金活動を実施している同グループから、30万円を寄附いただきました。寄附金は、公園遊具再生計画に活用させていただきます。



10/6 十和運送が市立図書館へ図書を寄贈

市内に事業所がある同社から児童書27冊(5万円相当)が寄贈されました。今年で8回目となる寄贈。今回は菊川文庫に10冊、小笠図書館に17冊が寄贈され、両図書館で特設ブースが設置されました。



10/15 鈴木たづさん100歳おめでとうございます

鈴木たづさん(堀田)が100歳の誕生日を迎え、家族が見守る中、市長から花束と記念品が贈られました。たづさんは「毎日かかさず新聞を読んでいます」と楽しそうに話してくれました。



10/23 明治安田生命保険相互会社から寄附贈呈

同社が展開する「地元の元気プロジェクト」の一環である「私の地元応援募金」として、81万4,200円を寄附いただきました。寄附金は、健康増進事業の物品購入などに活用させていただきます。



もの づくりの楽しさを感じよう

内田小学校児童が印鑑づくりに挑戦

10月20日、内田小学校6年生児童21人が印鑑づくりに挑戦しました。職人の技を「見る」だけでなく、自分自身が「つくる」ことで、ものづくりの楽しさや、技能を身に付けることの価値を実感することを目的に開催。講師のものづくりマイスターから篆刻(てんこく)の技法を学びました。児童たちは、印鑑の豆知識や歴史、クイズを交えた講義を受けた後、自分の名前の一文字などを石の印鑑に彫刻。紙に書いた文字を転写し、篆刻刀で一画ずつ丁寧に削りました。初めての作業に苦戦しながらも、世界に一つだけの印鑑づくりに真剣に取り組んでいました。





1講師と一緒に制作に励む 2上手にできた印鑑に大満足！

棚田に集う収穫のよろこび

上倉沢棚田「せんがまち」の稲刈り

10月24日、上倉沢の千枚(せんがまち)の棚田で、稲刈りが行われました。棚田の保全活動を続けるNPO法人「せんがまち棚田倶楽部」が、静岡大学棚田研究会の学生らと協力して毎年開催する恒例行事。棚田オーナー制度の登録者や地元住民など、およそ350人が参加しました。参加者は、5月に自分たちで植えたもち米「葵美人」の稲を、鎌で一束ずつ丁寧に収穫。刈り取った稲は麻ひもで束ねてから、稲架掛(はさが)けを行いました。秋雨が降る中、参加者は声を掛け合いながら、楽しそうに収穫作業を進めました。





1立派な稲穂を手にポーズ 2刈った稲を協力して稲架掛け